

題材名「地層ができるわけ」

目標

- ・ 地層は、流れる水や火山の噴火によってでき、化石が含まれているものがあることがわかる。

コンピュータを活用する利点

理科で観察をする場合、できれば本物で観察をさせたい。しかし、実際に現地に行って観察をすることが不可能なので、インターネットを活用し調べ学習を補うことができる。

授業の流れ



ICT 活用場面

本校は、コンピュータを二人に一台の割合で使用している。したがって、二人組で学習することにより、わからないことを教え合い、話し合いの中で思考が深まるようになる。

観察をするときは、記録を取り、それを整理することが大切である。記録を取るとしても、何を記録してよいかはじめはわからない。これまでも、国語科で話を聞いて必要なことを記録（メモ）する学習を行ってきた。まず、初めに記録の仕方を学習し、「地層」「化石」「火山」などの言葉から検索をさせ、いろいろな情報の中から、自分が必要な情報を取捨選択させた。調べたことをそのまま記録するのではなく、わからない言葉はさらに調べる態度を身につけさせる。

児童は、コンピュータを利用した学習に意欲的に取り組んでいたが、あくまでも疑似体験でしかないのでそれだけで終わっては学習に広がりが出ない。今後、実物を見たい、確かめたいという態度が養われるよう学習に広がりを持たせることが必要になってくる。

成果と課題

インターネットを活用して調べ学習を行うと、いろいろな情報が得られるが、その中から自分が必要としている情報だけを取り出しさらにわかりやすく自分の言葉に直して記録するところまで学習を深めることができなかった。インターネットはとても便利だが情報を取捨選択し、その知識を自分のものにするところに時間がかかる。今後その部分に視点をあてた学習を情報学習の中で取り組まないといけないと思う。

ICT 活用環境等

使用周辺機器	パソコン12台
使用ソフト名	Internet Explorer
使用教室	コンピュータ教室